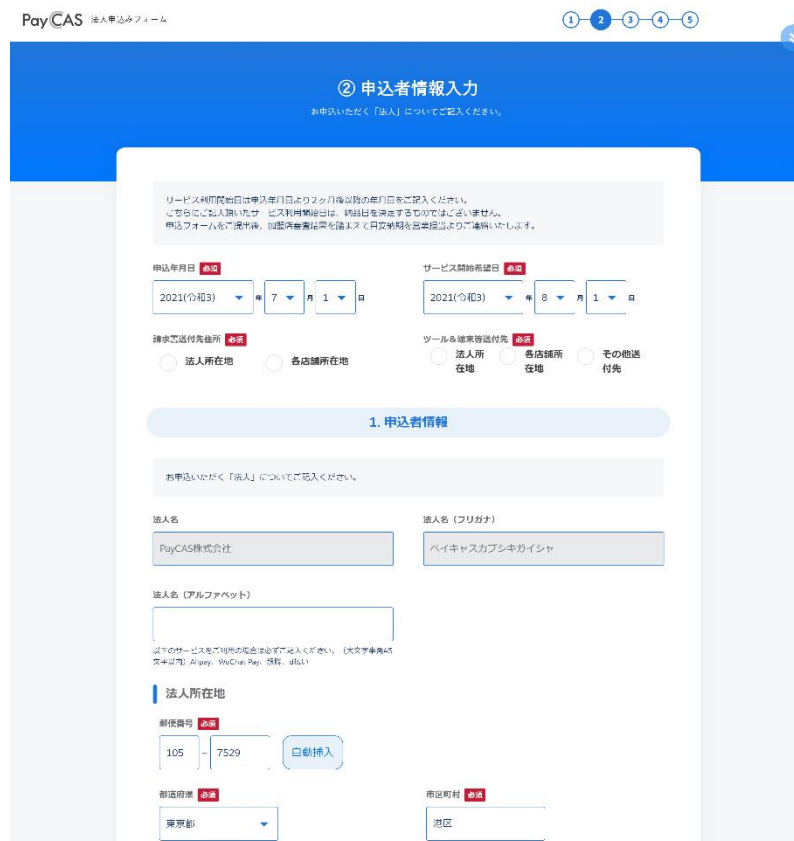


ワンストップで導入できる決済ソリューション

「PayCAS」の申し込み手続きを完全オンライン化

～複数店舗の申し込みも一括処理で、手続きにかかる時間を短縮～

SB C&S 株式会社は、キャッシュレス決済の導入において、決済端末・ネットワーク・関連サービスをワンパッケージで提供できるサービス「PayCAS」の申し込み手続きを完全オンライン化し、2021年7月1日よりオンライン上で受け付けを開始します。申し込み手続きにかかる時間や手間などの負担を大幅に軽減し、締結中の契約内容もオンラインで確認できるようになりました。



The screenshot shows the 'PayCAS 法人申し込みフォーム' (PayCAS Corporate Application Form) at step 2, '申込者情報入力' (Applicant Information Input). The form includes fields for '申込年月日' (Application Date) set to 2021 (令和3) 7 1, 'サービス開始希望日' (Service Start Date) set to 2021 (令和3) 8 1, and radio buttons for '請求書送付先住所' (Invoice Delivery Address) and 'ツールも端末等送付先' (Tools/Terminals Delivery Address). Below these are sections for '1. 申込者情報' (Applicant Information) with fields for '法人名' (Company Name) as 'PayCAS株式会社' and '法人名(フリガナ)' (Company Name in Kana) as 'ペイカスカブシカイシャ', and '法人所在地' (Company Location) with postal code '105-7529' and '東京都' (Tokyo).

現在、総務省や経済産業省などが連携してキャッシュレス決済を推進しているほか、デジタル庁の創設や、デジタル改革に取り組む基本理念を定めることなどが盛り込まれた「デジタル改革関連法」が2021年5月に成立するなど、企業や自治体におけるデジタル・トランスフォーメーション（DX）が求められています。しかし、キャッシュレス決済の導入時には本人確認や資格確認など、必要な確認書類が多いため、完全オンライン化ができていないサービスは依然として少ない状況です。

「PayCAS」では、以前より申し込み手続きの一部分のみをオンライン化していましたが、この度、全ての申し込み手続きに対応できるようになりました。入力補助機能や複数店舗情報の一括アップロード機能などにより、申し込みにかかる時間が短縮されます。

また、郵送での書類提出の手間・費用・期間がなくなることにより、新型コロナウイルス感染症のリスクを軽減する完全非対面・非接触でよりスピーディーにキャッシュレス決済を導入することが可能です。

【オンライン申込の特長】

- ・ **入力補助機能**
 - 時間や手間の削減、打ち間違いによる書類不備を防止
- ・ **複数店舗もまとめて対応可能**
 - 複数店舗への導入も、CSV ファイルのアップロードでまとめてお申し込みが可能
- ・ **完全非対面・非接触**
 - 書類の郵送が一切不要
- ・ **捺印不要**
 - Web での規約への同意により、ご自宅からでもお申し込み手続きが完結

【サービスの詳細とお申し込み】

<https://www.paycas.jp/>

【サービスに関するお問い合わせ】

FinTech 問い合わせ窓口

SBCASGRP-fintech@g.softbank.co.jp

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。